

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

**\*旧図書館に写真乾板一雑BOX-④(西左7-2)について**

国立天文台天文情報センター・アーカイブ室では残された写真乾板の整理を行っている。筆者はブラッシャー天体写真儀の天体写真乾板の整理、デジタル画像としての取り込みを引き受けている他、旧図書館に残された乾板の内、天体写真以外の乾板の整理を引き受けており、そのデジタルデータとしての取り込みを行っている。

今回は旧図書館の西側左の棚の7段目の2番目に入っていた④という箱(筆者はこれを雑BOX-④(西左7-2)とした)に入っていた乾板7枚をスキャナーで取り込んだ。そのサムネイルが写真1である。

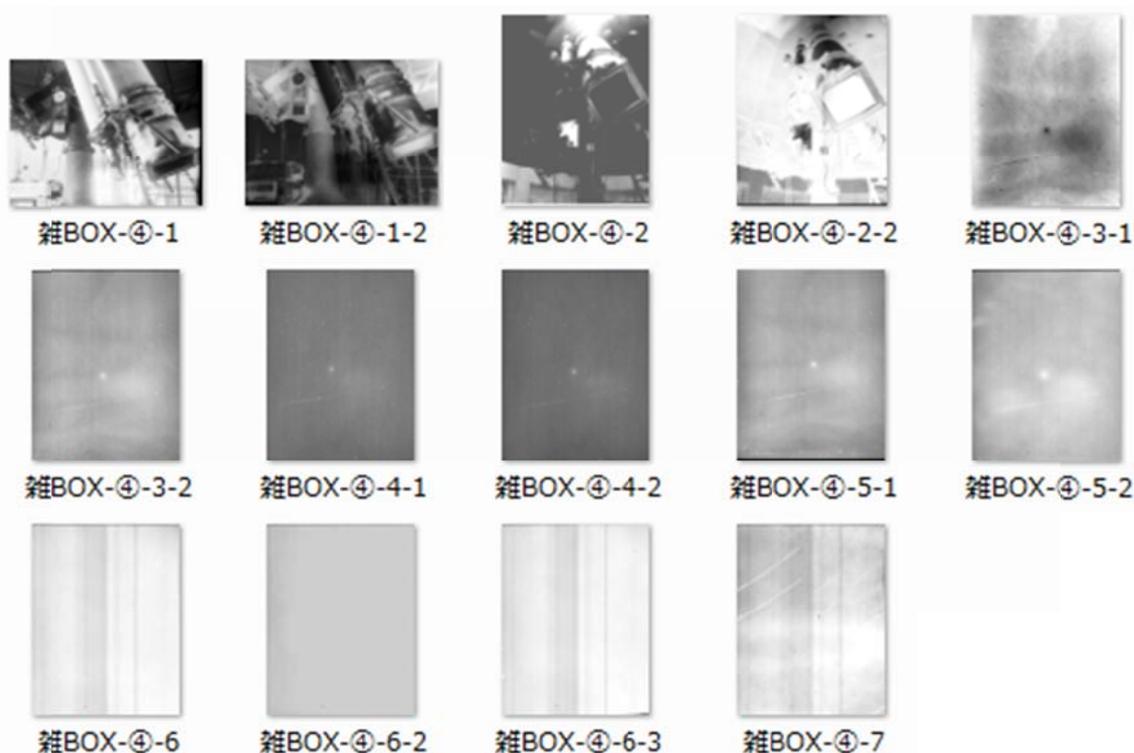


写真1 旧図書館雑BOX-④(西左7-2)に入っていた乾板の写真

乾板の1枚目、2枚目はクック30cm天体写真儀の写真(写真2、写真3)である。3枚目から5枚目の3枚は流星写真儀の写真と思われ、セクターで切られた流星像(写真4)が写っている。6枚目、7枚目は露出が不十分であるが、周極星野と思われる。

一度デジタル画像として取り込めば、画像処理によってかなり良い画像に出来るが、それも程度による。2枚目の乾板は何度か取り込んでいるうちにどうしてもネガとして取り込むことが出来なくなり、ポジとして取り込んだのが「雑BOX-④-2-2」である。

またこの取り込みの途中から取り込んだ画像に縦縞が入る事態になり良い画像が取り込

めなくなった(写真6)。

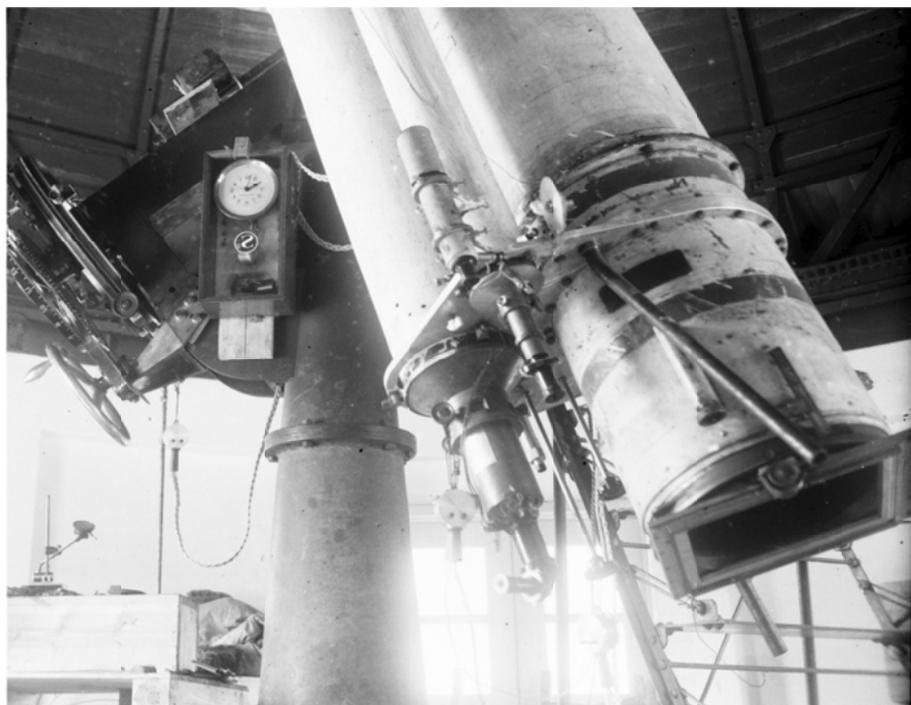


写真2 30cm クック天体写真儀



写真3 30cm クック天体写真儀-2

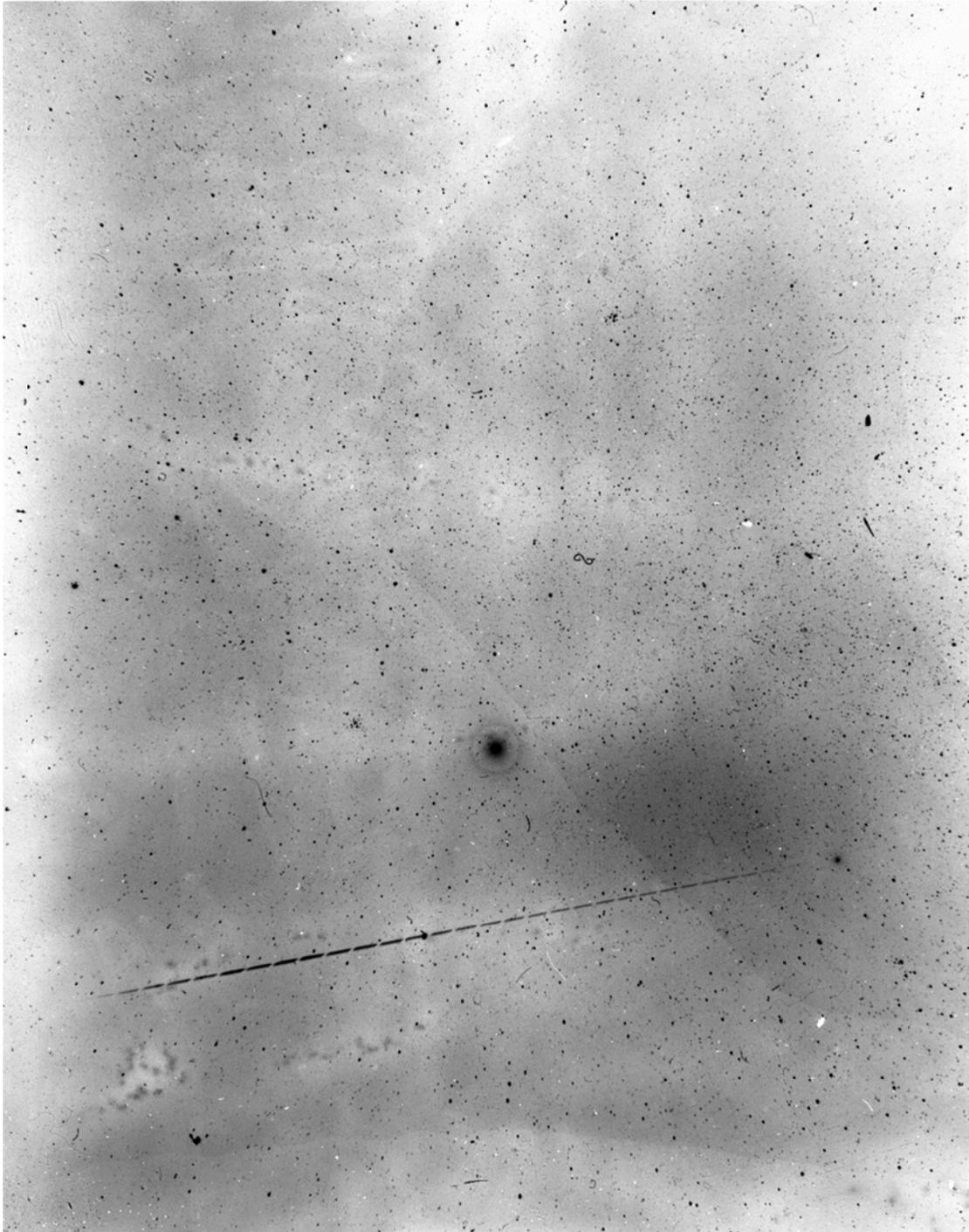


写真4 流星写真儀によると思われるもののネガ画像



写真5 流星写真儀による流星画像をボジ画像として取り込んだもの

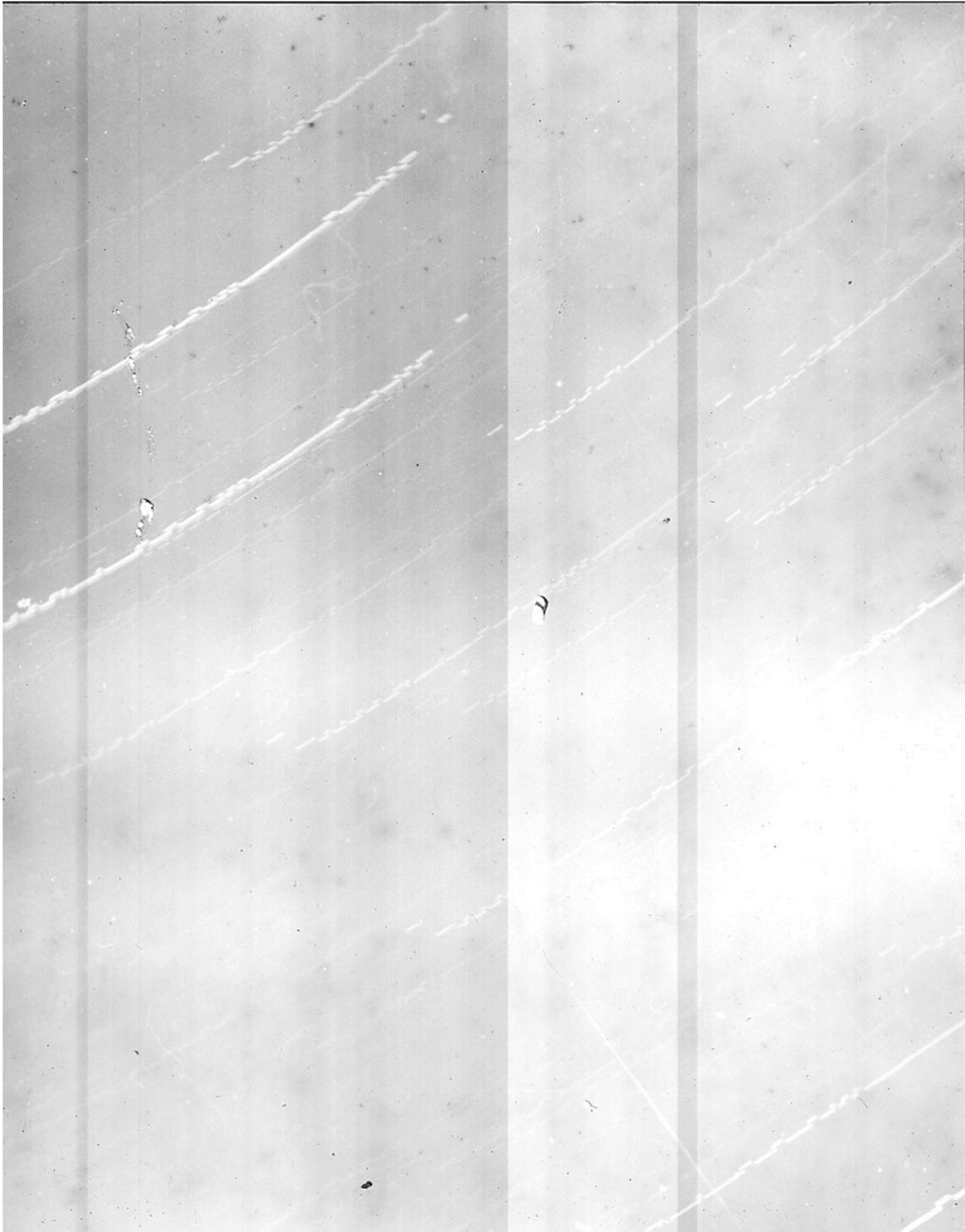


写真6 周極星野画像 縦縞が入るようになった

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、[arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp](mailto:arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp)